011142_右下肢骨折観血的整復術

ステップ名称	ステップ1		ステップ2	ステップ3	ステップ4		ステップ5	
	1日前	基準日			1日後	2日後～3日後	4日後～5日後	6日後
		術前	術中	術後				
到達目標	手術に対する心身の準備ができる		合併症なく退室できる	合併症なく経過する	創痛がコントロールできる		車いすまたは松葉杖での生活が安全に送れる	
							創痛がコントロールできる	
処置	弾性ストッキングのサイズを測ります 弾性ストッキングを着用します	手術着に着替えます	手術室で点滴やおしっこの管などのチューブが入ります	酸素マスク、心電図モニターなどをつけます	心電図モニターをはずします	適宜、傷の確認をします	適宜、傷の確認をします	10時ごろ退院です 術後の状態に応じて、リハビリ病棟へ転棟する場合があります
	浣腸をします	ベッドで手術室へ行きます		心電図モニターをつけます	おしっこの管を抜きます			適宜、傷の確認をします
	手術する側にしるしをつけます			マッサージ機をつけます	おしっこの管を抜いた後に自尿の確認をします			
	手術する側のしるしを確認します				適宜、傷の確認をします			
					マッサージ機は動けるようになれば外します			
検査					血液検査があります		5日後に血液検査があります	
体温・呼吸・循環	入院時に体温、脈拍などをはかります	手術室へ行く前に体温などをはかります		適宜体温、脈拍などをはかります	6時　10時　14時　19時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時　19時ごろに体温、脈拍などをはかります	10時ごろに体温、脈拍などをはかります	
	身長、体重をはかります							
注射			手術で点滴があります	持続点滴中です 抗菌薬の点滴を行います	持続点滴中です 抗菌薬の点滴を朝行います 終了後点滴を抜きます			
投薬	持参薬があればお知らせください	指示薬があれば6時に少量の水で服用します			朝から痛み止めの薬を6日間服用します			
	入院後の内服薬の服用について説明があります							
清潔・排泄	シャワー又は全身清拭、洗髪、手浴、足浴　爪切りをします	手術開始30分前に排尿をすませます			身体を拭きます 陰部を洗います		5日後に身体を拭きます	退院後、手術した部位のきずが治っていない場合は、不潔にならないよう気をつけます
	排便の確認をします							
食事	夕食後から絶食です お茶・水は飲めます	朝から絶食です。 朝7時以降水分はとれません		帰室6時間後に指示で飲水ができます	朝から普通食です			退院後、制限はありません
活動・安静度	ベッド上で安静にします			ベッド上で安静にします	介助にて車椅子へ移動ができます			退院後、重労働やスポーツは医師の許可があるまでできません
教育・指導・説明・リハビリ	主治医から手術について説明があります		家族の方は手術待合室でお待ちください	家族の方に手術結果について説明があります	リハビリが始まります	リハビリがあります	リハビリがあります	看護師から日常生活や次回受診日について説明があります
	薬剤師から薬について説明があります							
	看護師から手術について説明があります							
	特別な栄養管理の必要性（有）							
書類	入院診療計画書としてパス用紙を渡します							退院療養計画書を渡します
	手術同意書、麻酔同意書、輸血同意書を看護師詰所に提出してください							
手術								